

宮作便り 第16号

平成18年3月30日発行

「宮作のルーツ」

監査役 宮本洋子

今回は人物篇として、宮作の恩人 片野鉉吉さん(天正九年生、平成元年没)に登場してもらいます。

まずは略歴から

昭和 十年 三月 二十六日 住み込み店員として入社

十五年 十一月 三十日 兵役のため退社

二十一年 七月 一日 復員して再入社

六十年 三月 三十日 退社

今も鮮明に思い出しますのは、昭和二十三年「食用油」の配給に、旧高根村(現在の岩沢)迄、リヤカーに油、又等を積み込み二人で砂ぼこりのテ「ホ」道を、鉉吉さんが先導、私が後押しをして行った事です。

カスリのモンペに配給でやっと当たったゴムグツ(たるまくつ)を履いて一生懸命歩き、たどり着いたのは区長さん宅でした。庭先で行列を作って待っててくれた村民の方々に、休む間もなく油を配ったことが思い出されます。

貴重品の油を一滴も粗末にしない様に、ビンに割り当ての分を配る要領を鉉吉さんは丁寧に教えてくれました。手のついた木製の一台マスを少し傾けて、そこに油を注入することや漏斗が動かないように右手で支える等です。簡単な様ですがスムーズに出来る迄教えてくれました。そして鉉吉さんは切符の受取り(お金では一滴の油も買えません)やお客様の相手をしていました。

すべて配給を終えて区長さんの縁先で頂いたお茶と干し柿のおいしかったこと。二人でホーとしたことが思い出されます。

私が女学校を出た年のことです。

熱情をもって店の仕事一徹であった鉉吉さん。その後、社長になった私の主人と意見の違った事もしばしばありましたが、店への思いが強く、太く心の広い人であったと感謝の気持ちでいっぱいであります。

人と人

石油部部长 木村浩一

早いもので、一番目の子供が生まれて、二十二年、今年何とか無事一人目が社会人。あつといつ間の子育てでした。

幼少の頃から病弱で、夜中に病院(車)を走らせる事は度々有り、入院も年に幾度も有り、病院で我が子を知らない看護師は居ないほどでした。

小学校に上がる一年前位から体質改善の薬を投与してもらい体質改善に取り組み小学校に入学する頃には、体も太り体力も付き発作を起こす回数も減っていきました。初めての子供で、若い親としては本当に大変な子育てでした。

結婚も若く未熟で親になり、子供が子供を生んだと回りからよく言われました。私としては、そう言われるのが凄く嫌で、自分なりに努力し、PTAの役員なども頼まれたら引き受け積極的に活動しました。若いから何も出来ない親、教育出来ない親と言われるのが嫌で意地でもなし、そのお陰で私もいろいろ体験、経験し私なりに多くのことを勉強させて頂きました。

私は子供に対し行動を良く見る、すぐに怒らない、子供の意見を聞く耳を持つ、聞いたら意見助言をする、一緒に話をする時間を作る、これを頭に置き接して来ました。

お陰で今でも、子供と二人でテレビやビデオを観たり、酒を飲んだり、社会情勢についてお互いの考えを言い合います。そんな親子関係に今は満足しています。

私が思うには結局、人対人、人間関係、人づくり、子供も会社の人もお

お客様も同じ事、ただ相手に対し思いやりを持って接する事が大事なのではないのでしょうか。

健康

国道給油所所長 佐野登

私も(株)宮作に入社して早いもので三十年が過ぎました。過ぎてしまえば三十年と言つのも、あつと言つ間だったと思います。年とともに色々と頭の回転が悪くなり、動作が鈍くなったり、物忘れが多くなった此の頃です。

皆さんも毎年、健康診断や人間ドックを受けていると思います。

私も三十代、四十代前半などは、あまり気に留めなかったのですが、ここ数年、色々とひっかかる所が出てきました。

一昨年は十二指腸潰瘍の疑いがあるので再検査を受けました。初めての胃力メラだったんですけど、非常に苦痛でした。もう胃力メラはごめんだなと思います。先生に「又来年受けましょうね」と言われゾーとしました。

去年の健康診断で又消化器系でひっかかるかなーと思つたのですが、こちらはセーフ。そのかわり血糖値が高いと言われ、糖尿病の検査を受診しました。これは三十分ごとに採血六回、採尿が四回と、たくさんになるぐらいの検査でした。検査結果は注意が必要とのことですので、あまい物は控えるめに缶コーヒーは砂糖の宝庫なので一日二〜三本飲んでいたのですが、今は無糖、ウーロン茶とかお茶にしています。

今年の健康診断はどつちなるのかな？

皆さんも健康に注意をし、常に暴飲暴食、ストレスをさけ、規則正しい生活を送りたいですね。

編集後記

やっと私の好きな春が来ました。新潟県人にとって春は特別な季節です。気分が晴れます。次号は常務、サービス課長、建材部山田課長、石油部五十嵐所長に原稿をお願い致します。

輪

設備工事部部長 鈴木佐登志

あんなに山程有った雪！本当に消えるのかと思っていたら、見事に消えてびっくりです。本当に陽射しは有りがたい。

宮作入社、早いもので10年を過ぎたとの事？

農業から始まり電気会社～建設業迄と、母親の具合が悪くなった為など。

仕方なくとは思いつながら、健康には代えられず、山有り谷有りの人生を歩んできてます。

基本的に、昔から仕事に対する考え方は変わっておらず、1日のバイトでも長い勤めでも、必ずや会社に必要とされる人材になることです。

今にして思えば、業種を超えて仲間が大勢居ることは、金では買えない財産になっていますし、悪いことばかりではなかったです。

人の輪って素晴らしいものです。

不確定で大変な時こそ 輪=チームワークが一番大事です。

一人では出来なくとも、大勢なら必ず出来る事は沢山あります。

一丸となり、健康第一で行きましょう。

『 増えたのは ストレス 白髪 年齢か 』

何年前、諸上寺公園の群生はすごくきれいでした。一度出かけて見てはいかがですか



かたくり

おひたしにするとほのかな甘みがありとてもおいしい